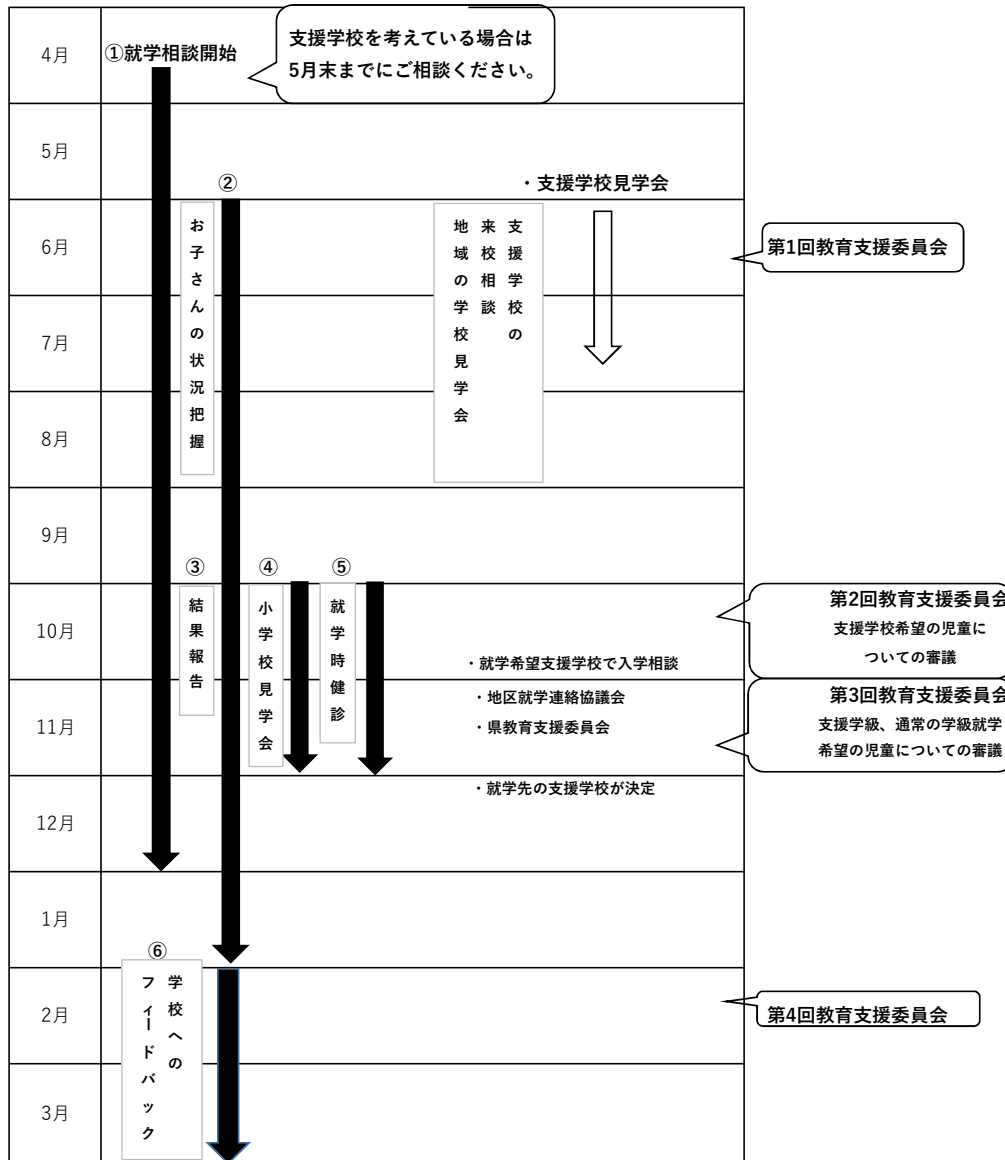


* 就学相談の流れ



①就学相談 初回の面接

- ・ 保護者様からお子様の様子、教育的ニーズ等を伺います。

②お子様の状況把握

- ・ 幼稚園・保育園・わかば学園等にてお子様の観察を行います。
- ・ お子様の状況により、教育支援センターにて行動観察、アセスメントを行います。

③結果報告

- ・ 園等での観察、行動観察、アセスメントの結果報告と説明を行います。
- ・ 就学先の確認をします。
- ・ 学校へ伝える内容の確認をします。

④小学校見学会

- ・ 居住地の小学校の特別支援学級と通常の学級（1年生）の授業を参観します。

⑤就学時健診

- ・ 教育相談コーナーを設置予定です。

⑥学校へのフィードバック

- ・ 就学先の学校へ支援に必要な情報を提供します。

□特別支援学級

各小中学校に知的障がい学級と自閉症・情緒障がい学級があります。障がいの状態や教育的ニーズ等に応じて、病弱・身体虚弱学級、言語障がい学級等が設置されます。現在、肢体不自由学級は海老名小、有鹿小、杉久保小、今泉小に設置されています。

申請者を対象に、言語聴覚士による指導を行います。

□通常の学級での支援

○通級指導教室

【ことばの教室】

ことばやきこえに特性がある児童に対し、その困難さを改善克服するため、さまざまな支援をする教室です。

【そだちの教室】

ゲームや集団活動を通して、集団行動でのルール・社会でのマナー等を含めた人間関係作りを向上させる指導、コミュニケーション能力を育てる指導等を行う教室です。

※中学校には「じりつの教室」という通級指導教室があります。

○補助指導

各小中学校に学習支援を行う補助指導員が配置されています。

【参考】

1. 相談のあったケースにつきましては、原則として海老名市教育支援委員会に報告させていただきます。
2. 市内特別支援学級及び県立特別支援学校に就学を希望される方は「医学的意見書」が必要になります。
3. 在籍園から情報提供をしていただきますので、希望されない場合は事前にお知らせください。